

た か だ こ ら む

2023年度 溶接学会秋季全国大会（第113回）

溶接学会の全国大会は春季と秋季があり、春季は東京または大阪で、秋季は各支部が主催となり地方で開催される。今年度の秋季全国大会は、9月13日（水）～15日（金）に北陸支部が主催となり富山大学の五福キャンパスで開催された。

本大会では、九州工業大学との共同研究講座（プラントライフサイクルエンジニアリング講座）から2件、当社から1件の計3件を講演した。（著者：敬称略、講演者：アンダーライン）

- (1) 溶接士間のトーチ軌道の相違点およびビード形状との関係性
堀尾 恵一，福岡 竜弥（九州工業大学），渡邊 彰吾（技術統括部），
中野 正大*（九州工業大学）
- (2) 溶接技術競技会におけるビード形状の自動判定技術と再現技術の確立
渡邊 彰吾，小出 鷹史（技術統括部），中野 正大*（九州工業大学）
- (3) 二相ステンレス鋼SUS329J4Lの溶接部の耐食性におよぼす溶接補修の影響
中野 正大*，山口 ちひろ（技術統括部）



堀尾恵一 教授（九州工業大学）



渡邊彰吾 さん（技術統括部）



講演が終わり安堵した講演者

中野 正大*（技術統括部）